

製品名: Bcl2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85085**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間、その他
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	Bcl2
別名	BCL2; Apoptosis regulator Bcl-2
遺伝子 ID	596.0
SwissProt ID	P10415
免疫原	Bcl-2 の合成ペプチド

背景

この遺伝子は、ミトコンドリア外膜タンパク質をコードし、リンパ球などの一部の細胞のアポトーシスを阻害します。BCL2 の免疫グ

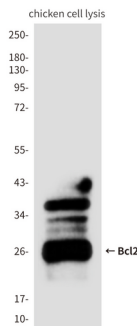
ロブリン重鎖遺伝子座への転座など、BCL2 の恒常的発現は濾胞性リンパ腫の原因と考えられています。

研究分野

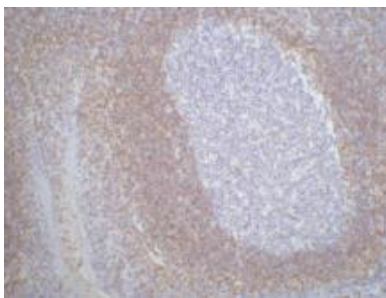
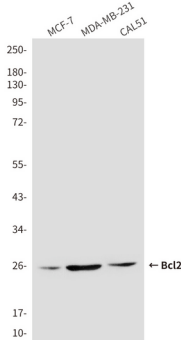
アポトーシス、TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ

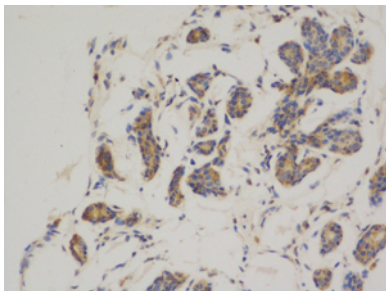
Bcl2 抗体を用いた鶏の溶解液中の Bcl2 のウェスタンブロット分析



Bcl2 抗体を用いたヒト乳癌細胞株 MCF-7(A)、MDAMB231(B)、および Cal51(C)における Bcl2 のウェスタンブロット解析。



Bcl2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



Bcl2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。